



奈良県自閉症協会 NEWS

きずな

No.279

2021
Nov.

11

The Kiyuna

<http://www.eonet.ne.jp/~asn/>

発行人：

関西障害者定期刊行物協会

編集人：奈良県自閉症協会

支部長&事務局：河村舟二

〒639-1005

大和郡山市矢田山町 84-10

購読料1部 100円

会員は会費に含まれています。

2021年11月14日に日本自閉症協会加盟団体役員連絡会がZoomによって行われました。午前中は各省の行政報告が

①厚生労働省社会援護局障害保健福祉部障害福祉課障害児・発達障害者支援室発達障害施策調査官 田中尚樹氏

②文部科学省初等中等教育局特別支援教育課特別支援教育調査官 加藤典子氏

③内閣府政策統括官(政策調整担当)付参事官(障害者施策担当)付上席政策調査員 伴睦久氏

④国土交通省 総合政策局バリアフリー政策課交通バリアフリー政策室長 平野洋喜氏によって行われました。午後は、日詰正文理事による「強度行動障害」に関する概論、歴史、施策全体について、講演「強度行動障害と医療～その人らしい毎日を実現するためのチャレンジ」が独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター療育指導科長 會田千重(あいた ちえ)氏によって行われ、その後、質疑応答、意見交換がありました。いつもは、東京で泊をとめない、一堂に集まったの連絡会

でした。そして、夜の懇親会があり時間を気にすることなく講師にたいしての細部にわたる質問、率直な相談、そして、各都道府県からの細かな情報交換が行われていました。今回はコロナ禍のため、意外とあっさりした連絡会となってしまいました。来年はパソコンのモニター画面でなく、以前のようにみなさんと顔を突き合わせての連絡会となれるよう祈っています。(河村)

ぜんち共済セミナー報告

「教えて、大屋先生！ 知的・発達障がいのある方の健康と病院との上手な付き合い方」が開催されました。URL：<https://youtu.be/wmImnvdeq8>

日時：2021年11月20日(土) 10:00～11:45 会場：オンライン (YouTube ライブ)

！前回セミナーダイジェストをアップしました

10月23日に開催し、障がいのある子の子育てについてお話しした、立石美津子さんによる「子どもも親も幸せになる 発達障がいに関する子の育て方」。弊社公式YouTubeチャンネルにアップしました。ぜひご覧ください。

▼動画視聴はこちらから

前編：<https://youtu.be/IwiIVyEQjE>

後編：<https://youtu.be/5xq6xeNkNiQ>

「子どもも親も幸せになる 発達障がいに関する子の育て方」。弊社公式YouTubeチャンネルにアップしました。ぜひご覧ください。

▼動画視聴はこちらから

前編：<https://youtu.be/IwiIVyEQjE>

後編：<https://youtu.be/5xq6xeNkNiQ>

！お問い合わせ

ご不明な点があれば、以下よりお問い合わせください。尚、メールにてお問い合わせ頂けるとスムーズです。

ぜんち共済株式会社 (担当：倉持、長谷川、園部、垂井、竹田、宮内)
住所：東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階
MAIL：seminar@z-kyosai.com
TEL：03-6910-0850



一九九六年五月一日発行第三種郵便物承認

毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

令和3年11月12日
奈良県障害福祉課

奈良県のコロナ関連情報・障害者関連情報を提供します。

最新情報

○ 2021年11月12日 知事定例記者会見
・「ワクチン接種で安心飲食キャンペーン」「いまなら。キャンペーン2021」「Go To Eat 事業」の実施時期について

HTML <https://www.pref.nara.jp/27992.htm>

PDF <https://www.pref.nara.jp/secure/256243/p13.pdf>

映像 準備中（作成次第上記HTMLに掲載します）

○ 11/16・11/20 オストメイトの方への個別相談会
・人工肛門・人工膀胱を持つようになり、1人で悩んだり苦勞されている方を対象とし、専門の看護師や同じ立場になるオストメイトに相談することで悩み等を解消し、日常生活や社会生活を元気に過ごしていただくため、個別相談会を開催しています。

HTML <https://www.pref.nara.jp/item/257269.htm>

○ 12/18 クイズで学ぼう！手話にチャレンジ
・聴覚障害者や手話について楽しく学ぶためのお子様向けの企画として「クイズで学ぼう！手話にチャレンジ」を開催します。みんなで一緒に楽しく手話を学んでみませんか。

HTML <https://www.pref.nara.jp/item/257211.htm>

○ 「みんな芸ピアノ」を県内3か所に設置♪
・ 10月14日（木曜日）～21日（木曜日）までの期間、奈良公園バスターミナルに設置した「みんな芸ピアノ」を、奈良県みんなでたのしむ大芸術祭の期間中、県内3か所に期間限定で設置します。

「みんな芸ピアノ」は、たんぼぼの家アートセンター HANA 所属のアーティスト「山野将志」氏の作品をラッピングされている誰でも弾けるストリートピアノです。

HTML <https://nara-arts.com/event/mingei-street-piano2021/>

○ 1/20 体験型あいサポーター研修について(1/11 〆切)
・あいサポーターとは、障害のある方が困っているとき

などに、ちょっとした手助けや配慮を実践できる人のことです。意欲があれば、特別な資格は必要ありません。あなたも「あいサポーター研修」を受講して、あいサポーターとして活躍しませんか？

HTML <https://www.pref.nara.jp/56423.htm>

○ 新型コロナワクチン接種状況等について
・ 新型コロナワクチン接種状況等について

HTML <http://www.pref.nara.jp/57762.htm>

PDF <https://www.pref.nara.jp/secure/243695/1112.pdf>

以下は前回の情報提供時から変更ありません。

○ 県の広報誌「県民だより奈良」（2021年11月号）
コロナ関連情報等について下記の記事を掲載しています。

・ 県政スポット奈良

新型コロナウイルス感染防止対策を取っている飲食店・喫茶店、宿泊施設を利用しましょう！

HTML <https://www.pref.nara.jp/30222.htm>

PDF <https://www.pref.nara.jp/secure/256243/p13.pdf>

音声 <https://www.pref.nara.jp/secure/256243/10spot1.mp3>

○ 「第6波に備えるための奈良県の障害者施設におけるコロナ感染対策の要注意事例集」について
・ 平素より、新型コロナウイルス感染症対策の推進にご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

この度、必ず来るであろう「第6波」に備えるために、特に近時の第5波の中で、感染発生施設に見受けられた「要注意事例」を別添のとおり取りまとめました。第6波に入る前に、第6波に備えておくことが極めて重要ですので、まずは下記をご覧ください。

なお、ワクチン接種により発症や重症化を予防する効果が期待されることから、施設関係者（利用者・入所者や職員）で未接種の方がおられる場合は、感染対策の一環として、接種をご検討いただきますようお願いいたします。接種を希望される場合は、所在地の市町村担当課へご相談ください。

ただし、ワクチン接種後においても感染する可能性がありますので、施設関係者全員が接種済であっても、

感染対策は怠らないようお願いいたします。

HTML <https://www.pref.nara.jp/item/256542.htm>

PDF <https://www.pref.nara.jp/secure/256542/kansenjireisyu.pdf>

○奈良県モデルナワクチン接種センターの設置について

・11月以降、県が奈良県健康づくりセンター内に「奈良県モデルナワクチン接種センター」を設置し、転居等の事情により、モデルナ社製ワクチンの2回目接種が困難な方への接種機会の確保を図ることとなりましたので、お知らせします。

それに伴い、その接種予約を令和3年10月20日（水曜日）9時から開始しています。

なお、接種にあたっては、県内の市町村が発行した接種券が必要になります。

HTML <https://www.pref.nara.jp/59358.htm>

○奈良県 アストラゼネカ社製ワクチン接種 特設ページ

・奈良県が設置するアストラゼネカ社製ワクチン（以下「AZ ワクチン」という。）の接種会場についての情報を掲載します。

HTML <https://www.pref.nara.jp/59227.htm>

○（11/19～11/25）みんなでたのしむ大芸術祭「奈良を感じる感覚展」開催のお知らせ

HTML <https://nara-arts.com/event/nkakuten2021/>

○県の広報誌「県民だより奈良」（2021年10月号）
コロナ関連情報・障害者関連情報について下記の記事を掲載しています。

・奈良県みんなでたのしむ大芸術祭

HTML <https://www.pref.nara.jp/59266.htm>

PDF <http://www.pref.nara.jp/secure/251742/p14.pdf>

音声 <https://www.pref.nara.jp/secure/254465/09spot3.mp3>

○奈良県新型コロナウイルス感染症 9.29 対処方針
医療提供体制の確保、ワクチン接種の促進、正しい感

染防止対策の継続の3本柱でコロナとの戦いを継続し、日常生活を取り戻す

令和3年9月29日 第29回 新型コロナウイルス感染症対策本部会議

コロナ関連情報について下記の記事を掲載しています。

・奈良県新型コロナウイルス感染症 9.29 対処方針

HTML <http://www.pref.nara.jp/59301.htm>

PDF http://www.pref.nara.jp/secure/255081/20210929_naracoron29.pdf

映像 <https://www.youtube.com/watch?v=xq9jjETNqIg>

○（11/27・11/28・12/4・12/5）初級障がい者スポーツ指導員養成講習会の開催について（11/7 〆切）

・障がい者のスポーツ振興を図り、健康の維持増進に寄与するため、主に初めてスポーツに参加する障がい者に対し、スポーツの喜びや楽しさを重視したスポーツの導入に必要な基本的知識・技術を習得した指導員の養成を図ることを目的とした講習会を開催します。

HTML <http://www.pref.nara.jp/item/253350.htm>

○（11/25・12/2）奈良労働局主催

令和3年度「しょうがいしゃ就職面接会」の開催

・奈良労働局では、就職を希望する障害者の雇用促進を図るため、「しょうがいしゃ就職面接会」を開催しています。令和3年度は、北和会場（奈良市）及び中南和会場（大和高田市）において開催されます。なお、面接会に参加いただくためには、事前にハローワークでの紹介状の発行が必要です。詳しくは、最寄りのハローワークにお問い合わせください。

HTML <http://www.pref.nara.jp/item/233881.htm>

○社会福祉施設コロナ感染対策「こんな時はどうする？」解説集（動画付き）

文字が主のマニュアルでは、「消毒をどのタイミングで実施する必要があるか」などについて、対策の基本でありながら、具体的に示すことが困難です。

そこで、マニュアルでは示しにくい基本事項を、入所施設の生活場面ごとに具体的に解説する、まさに「こんな時はどうする？」が分かる動画付きの解説教材を作成しましたので、ご活用ください。（入所者の入れ

歯をまとめて管理する場合の手順などもあります。）

（奈良県立医科大学 感染症センター 笠原センター長 による監修・音声解説）

HTML <http://www.pref.nara.jp/54673.htm>

全体版 PDF <http://www.pref.nara.jp/secure/251764/zentaiban.pdf>

分割版 HTML <http://www.pref.nara.jp/58962.htm>

○新型コロナワクチン接種後の副反応に対応する協力医療機関について

・新型コロナワクチン接種後の副反応に対応する協力医療機関について

HTML <http://www.pref.nara.jp/58959.htm>

○（8月～3月）視覚障害者のための講習会開催のお知らせ

・（8月～3月）視覚障害者のための講習会開催のお知らせ

HTML <http://www.pref.nara.jp/item/251116.htm>

○（12／4～9）第49回奈良県障害者作品展（北和展）の開催について

・今年度も奈良県障害者作品展を開催することになりました。開催要綱及び出品要領をご確認のうえ、出品頂きますようお願いいたします。なお、北和展（奈良県文化会館会場）と中南和展（奈良県万葉文化館会場）では開催時期が異なりますので、ご注意ください。

HTML <http://www.pref.nara.jp/item/250711.htm>

○手話動画「新型コロナワクチン接種について」の公開
コロナ関連情報について下記の記事を掲載しています。

・手話動画「新型コロナワクチン接種について」の公開
耳が聞こえない、聞こえにくい方に、新型コロナワクチン接種について情報提供を図るため、奈良県聴覚障害者支援センターが手話動画を作成して、YouTubeにて公開しております。

HTML <http://www.pref.nara.jp/item/249145.htm>

映像 <https://www.youtube.com/watch?v=P1B41-M8Q6Y&list=TLGGj8TXazgdLC8zMDA1MjAyMQ>

○県の広報誌「県民だより奈良」（2021年5月号）

障害者関連情報について下記の記事を掲載しています。

・県政スポット奈良

重症心身障害者支援センター

心身障害者歯科衛生診療所

HTML <http://www.pref.nara.jp/58335.htm>

PDF <http://www.pref.nara.jp/secure/247169/p16.pdf>

音声 <http://www.pref.nara.jp/cure/247169/13spot2.mp3>

○「発熱外来認定医療機関」について

奈良県では、発熱患者を診察する一般の医療機関を「帰国者・接触者外来（新型コロナウイルス感染の疑いのある方を診察する医療機関）と同様の機能を有する医療機関」として県が認定することで、一般の医療機関が独自の判断でPCR検査や抗原検査を取り扱うことが可能となる制度として、県独自の「発熱外来認定医療機関」という制度を設けています。発熱外来認定医療機関は県内に375カ所あり、うち95カ所が公表されています。発熱外来認定医療機関は下記ホームページをご覧ください。

奈良県の発熱外来認定医療機関数について（市町村別）

↓

<https://www.pref.nara.jp/secure/229683/R31014itiran.pdf>

発熱外来認定医療機関名簿（県が公表することを希望した医療機関のみ）について↓

https://www.pref.nara.jp/secure/229683/List_1111hatsunetsugairai.pdf

○ 新型コロナウイルスワクチンの接種順位の上位に位置づける基礎疾患を有する者の範囲について

新型コロナウイルスワクチンの接種順位に位置づける基礎疾患の範囲に、以下を追加することとなりました。

・重い精神疾患（精神疾患の治療のために医療機関に入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、又は自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）

・知的障害（療育手帳を所持している場合）

↓

<https://www.mhlw.go.jp/content/000756902.pdf>

詳細につきましては、奈良県新型コロナワクチン接種推進室（TEL 0742-27-8309、0742-27-8175）または各市町村新型コロナワクチン接種担当課までお問い合わせください。

○発熱等の症状のある場合の相談や受診の流れについて
http://www.pref.nara.jp/secure/226888/02_相談や受診の流れ0515.pdf

1. 発熱等の症状のある方は、まず、かかりつけ医等の身近な医療機関に電話相談してください。
2. 身近な医療機関がない方、又は聴覚に障害のある方などお電話でのご相談が難しい方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話又はFAXで相談してください。
3. 発熱等の症状がない場合でも、感染の不安のある方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話相談してください。
4. 検査の結果、感染が判明した場合には入院または宿

泊療養となります。

○「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」は下記連絡先です。
 （電話番号）0742-27-1132（FAX番号）0742-27-8565
 24時間対応（平日・土日祝）

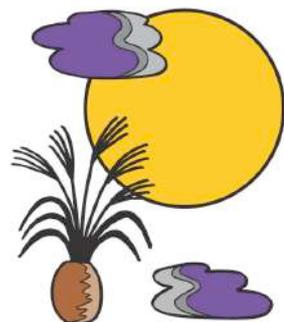
新型コロナ・発熱患者受診相談窓口の詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.nara.jp/55410.htm#003>

聴覚に障害のある方など、お電話でのご相談が難しい方は下記ホームページの様式を用いて、FAXにてご相談ください。

<http://www.pref.nara.jp/secure/228370/0714coronafaxsoudan.pdf>

<p style="text-align: center;">2021年10月13日</p> <p>一般社団法人 日本自閉症協会 加盟団体役員連絡会</p> <p style="text-align: center;">予定スケジュール</p> <p>日時：2021年11月14日（日） 10時～15時</p> <p>開催方式：zoomにて (会場参加なし)</p> <p>◆午前の部：10時～12時</p> <p>○会長挨拶</p> <p>○各省庁よりの行政報告</p> <p>①厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課障害児・発達障害者支援室 発達障害施策調査官 田中尚樹氏</p>	<p>②文部科学省 初等中等教育局特別支援教育課 特別支援教育調査官 加藤典子氏</p> <p>③内閣府 政策統括官（政策調整担当）付参事官（障害者施策担当） 付上席政策調査員 伴 睦久氏</p> <p>④国土交通省 総合政策局バリアフリー政策課 交通バリアフリー政策室長 平野 洋喜氏</p> <p>≪お昼休憩 12時～13時≫</p> <p>◆午後の部：13時～15時</p> <p>○「強度行動障害」について（概要説明、講演及び意見交換）</p> <p style="text-align: right;">司会：市川宏伸会長</p> <p>・概論 歴史、施策全体について 日誌正文理事</p> <p>・講演 「強度行動障害と医療～その人らしい毎日を実現するためのチャレンジ」 独立行政法人国立病院機構肥前精</p>	<p>神医療センター 療育指導科長 會田千重（あいちえ）氏</p> <p>・質疑応答、意見交換</p> <p>○事業報告等</p> <p>○その他</p>
---	---	---



厚労省連絡転送 11月9日（日本自閉症協会）：孤独・孤立ウェブサイトの公開について

厚労省より、新型コロナウイルスの感染拡大の影響等により、孤独・孤立に悩んでいる方が種支援制度や相談先を探しやすい一般向けのホームページを新設したとの連絡がきておりますのでお知らせいたします。ホームページアドレス <https://notalone-cas.go.jp/> 自動応答により案内するシステムが搭載されています。なお、先行公開した18歳以下向けのページもあります。リンクを貼るなどのご協力を頂きたいとのことです。よろしくお願いいたします。（河村）

閣副第 1751号
令和3年11月2日

関係省庁
孤独・孤立対策担当局長 御中

内閣官房孤独・孤立対策担当室長
谷内 繁
(公 印 省 略)

孤独・孤立対策ホームページの新設にかかる周知について（依頼）

日頃より、孤独・孤立対策に御尽力いただき感謝申し上げます。
新型コロナウイルスの感染拡大の影響等により、孤独・孤立に悩んでいる方の増加が懸念される中、当室では、そのような方が活用しやすいホームページの構築を進めており、このたび、一般向けのホームページを新設しました（概要は別添1のとおり）。ホームページのアドレスは次のとおりです。

<https://notalone-cas.go.jp/>

あなたはひとりじゃない 孤独・孤立対策 検索

上記ホームページでは、孤独・孤立で悩みを抱えている方が各種支援制度や相談先を探しやすくなるよう、自動応答により案内するシステムを搭載しています。

また、悩みを抱えている方が支援の声を上げやすいよう、よくある御質問とそれへの回答や専門家らの悩みを抱えている人への情報、野田大臣からのメッセージを掲載しています（別添2）。

なお、先行公開した18歳以下向けのページにも新たに野田大臣のメッセージを掲載しています（別添3）。

本ホームページについては、孤独・孤立で悩みを抱えている人に広く活用してもらうことが重要であり、そのためには、関係省庁の関連施策のページにリンクを貼る又は本ホームページを紹介するなどしていただくことが有効であると考えています。

つきましては、上記について、御検討いただくとともに、関係部局や関係諸団体への周知について各別の御配慮をよろしくお願いいたします。

ホームページの内容は、今後さらに改善を加え、充実したものとしていくこととしており、ホームページに関する意見等があった際には、担当まで御連絡下さい。

本件連絡先
内閣官房孤独・孤立対策担当室 田村、中村、うつぎさわ 槍澤
電話 03-5253-2111 (82839, 82835, 82841, 82843)
E-mail kodoku.koritsu.taisaku.k7x@cas.go.jp

別添1

孤独・孤立対策新ウェブサイトの公開について

- 孤独・孤立に関する各種支援制度や相談先を一元化し、情報発信するウェブサイトを作成。
- 孤独・孤立に陥った時に支援を求める声を上げやすくなるコンテンツを掲載。
- 8月17日に18歳以下向けのページを先行公開。（10月28日までの閲覧者はのべ約42万人）
- 11月2日に一般向けのページを公開。

【一般向けページ概要】 <https://notalone-cas.go.jp/>

- 名称「あなたはひとりじゃない」
- 自動応答によるチャットボットにより、約150の国の制度や相談窓口の中から利用者の悩みに応じたものを案内する機能を搭載。
（※悩みの分類は以下の12種類：
食事・住まい・家事、生活や医療に係る費用、仕事・職場、妊娠・出産、子育て、一緒に暮らしている人との関係、介護、犯罪被害・消費者被害、病気・依存症/社会復帰、交通事故・災害、新型コロナウイルス、悩みを話せる場所がない）
- 専門家から、悩みを抱える利用者に向けて、役立つヒントを掲載。
（相談窓口の上手な活用方法、ストレスに対処する方法）
- 孤独・孤立対策に係る大臣メッセージを掲載

【一般向けトップページ】



【専門家からのヒント画面（トップページ内）】



（参考）

【18歳以下向けページ概要】

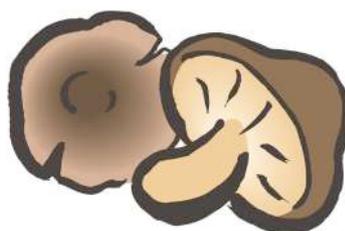
○自動応答によるチャットボットにより、SNS、電話、手紙の11つの相談先等を紹介する機能を搭載。

○公開日に、悩みを抱える子どもたちが活用できるよう御配慮いただくこと等について、文部科学省を通じて各教育委員会に周知。

【18歳以下向けトップページ】



【チャットボット画面】



別添2

野田大臣から皆さんへのメッセージ

こんにちは。孤独・孤立対策担当大臣の野田聖子です。

新型コロナウイルスの影響が長引いている中で、心の不調を感じている方が多くおられると思います。

また、悩みを抱えている方も多くおられると思いますが、支援制度や相談先があるのに、それを知らずに一人で悩みを抱え込んでいませんか。悩みごとを誰かに打ち明けたり、相談したりしていますか。

こうした方々に向けて、「孤独・孤立対策ウェブサイト」では、私たちが孤独・孤立対策に関連するものとして現在考えている制度や相談窓口の中から、ご自身の状況にあった支援をお探しいただくことができます。今後も内容を充実させていきますが、少しでも早く必要な情報を、悩みを抱えておられる方々に届けたいと思っています。

どんなに頑張っても自分だけではどうしようもない状況に追い込まれるときは、誰にでもあります。私自身も、孤独感や孤立感に陥るときはあります。

そんな時には、誰かに相談して悩みを打ち明け、一緒に考えてくれる人とつながることで、今の状況が少しでも良くなるはずと、そう信じています。悩みを誰かに打ち明けることは、決して恥ずかしいことではなくて、あなた自身を守るために必要なこと、そう信じて前に進んでみてください。

孤独感や孤立感の中で様々な悩みを持っておられる方々のために私たちができることを、政策として実行していくため、全力を尽くしていきます。

孤独・孤立対策担当大臣 野田 聖子

別添3

野田大臣から18歳以下のみなさんへのメッセージ

こんには、^{さどく}孤独・^{こりつたいさくたんどうだいじん}孤立対策担当大臣の^の野田^の聖子^のです。

^{なや}悩みを^{だれ}誰にも相談しないで、ひとりで苦しい気持ちをかかえこんでいませんか。自分だけでなんとかしようと、もがいていませんか。

私たちはみんな、^{だれ}誰かに助けられたり助けたり、ささえあうことで、つらいときを乗り越えることができます。

^{なや}悩みがあつてつらいときに、よりそってくれる人や一緒に^{いっしょ}考えてくれる人は、きつといるはずです。親、先生、友達、^{ちいき}地域の人など、^{しんらい}信頼できる周りの人に、まず相談してみてください。

それでも、周りには^{たよ}頼れる人がいない、^{だれ}誰も助けてくれない、ということがあられるかもしれません。

そう思うときは、このウェブサイトで紹介している相談先の方々に、みなさんの^{なや}悩みを話してみてください。このウェブサイトには、みなさんの気持ちを受け止めて、ささえってくれる人がいます。

いま、みなさんが苦しい気持ちをかかえていても、^{かいけつほうほう}解決方法を見つけられたり、少し見方を変えると今まで気がつかなかったことが見えてきたりして、気持ちが和らぐことがあります。

あなたはひとりじゃない。どうか、ひとりでかかえこまずに、まず^{だれ}誰かに相談してみてください。

孤独・孤立対策担当大臣 野田 聖子

2021年11月4日

会員各位

【ご協力お願い】(自閉症児者の)臓器移植(提供側)についてのご意見、事例の募集について

一般社団法人日本自閉症協会
副会長 辻川圭乃（政策部）

前略 厚労省より臓器移植（提供側）の法改正について、自閉症の方やご家族からのご意見を伺いたいとの依頼がきています。臓器移植(提供側)について現在の運用の中では

○知的障害者等については、臓器提供に関する有効な意思表示が困難なため、年齢にかかわらず臓器摘出は見合わせる。

○原則15歳未満は、臓器提供者ご家族の書面による承諾によって臓器提供を行う事が可能となっており、15歳未満においては知的障害の有無によって矛盾が生じている状態です。

これらについて、ご体験やご意見についてお伺いいたしたくご協力よろしく願いいたします。

○臓器移植に関する自閉症の方のご体験事例

例：不幸にも脳死状態となられた知的障害のあるお子さんのご両親が臓器提供を希望されたが、現在の運用の中では提供の意思が叶わなかった。

○15歳未満の知的障害者等の意思表示取扱いを原則(※)と同じ扱いとすることに関してのご意見

(※) 遺族が提供を拒む場合は臓器提供は行われぬ。本人の臓器提供を拒否する意思表示は、遺族が摘出を承諾した場合であっても尊重される。

○15歳以上の知的障害者等の意思表示の取扱いに関するご意見

○その他、臓器提供・臓器移植に関するご意見

(お差支えなければご記入をお願いします)

ご記入者 (いずれかに○ 父・母・きょうだい・その他)

ご所属の自閉症協会

担当：日本自閉症協会事務局 大岡千恵子
asi@autism.or.jp FAX03-3545-3381

28 奈良YMCA 発達障がい理解講座

行動面に困難を抱える児童への教育的支援

奈良YMCAは、発達に凹凸があるため学習やコミュニケーションにつまずいている子ども達の支援に1997年以来取り組んでおります。また発達障がいの理解を広め、深めるため、『発達障がい理解講座』を毎年開催しております。

24年目を迎える今年度は行動面に困難を抱えているために学校生活や日常生活にうまく適応することができない子供たちをどのようにサポートしていけばよいのかについて奈良YMCAのスーパーバイザーをお願いしています竹田契一先生のお話を伺います。尚、今年度はコロナ感染症を考慮し、昼食時を避け、午後から開催いたします。

日時 2022年3月6日(日) 13:30~16:40 開場13:15

会場 奈良県文化会館小ホール(奈良市登大路町6-2 近鉄奈良駅下車東徒歩10分)

* 周辺に有料駐車場があります。

* 入場時の検温、マスク着用、間隔をあけての整列、1席以上空けての着席、手指の消毒、換気等の感染症対策にご協力ください。

* 37.5度以上の発熱や体調不良の場合はご参加をお控えください。

＜ プ ロ グ ラ ム ＞

13:15

開 場

13:30~16:40 講演 『行動面に困難を抱える児童への教育的支援』

竹田契一先生(大阪教育大学名誉教授・大阪医科薬科大学LDセンター顧問)

☆この講座は、特別支援教育士更新ポイント対象講習会(今回は1ポイント取得)も兼ねております。

◆定 員 先着120名(託児はありません。)

◆参加費 ¥1,650(消費税込)

◆申込方法 裏面の参加申込書にご記入いただき、2月26日(土)までにFAXまたはEメールにてお申し込みください。

参加費はお申し込み後1週間以内に下記までお振込みください。

尚、講演当日の受付でのお支払はお取り扱いできません。

お振込先⇒

南都銀行 西大寺支店
普通口座：0057049
公益財団法人 奈良YMCA

◆お申込み後のキャンセルは3月4日(金)までにお申し出ください。振り込み手数料を差引き、口座振り込みでご返金いたします。前日および当日のキャンセルの場合、参加費のご返金はできませんのでご了承ください。

主 催：公益財団法人 奈良YMCA

後 援：奈良市 奈良市教育委員会 一般社団法人日本LD学会 奈良県発達障害者支援センター・でいあー

＜お申し込み・お問い合わせ＞

奈良YMCA国際・生涯学習事業部

TEL:0742-44-2291

E-mail:nrbunkyo@naraymca.org

FAX:0742-46-7550

URL: <https://www.naraymca.or.jp/>

* なお、新型コロナウイルス感染症の動向次第でやむを得ず中止の可能性もあります。

その際は、お振込みになられた参加費は全額ご返金いたします。

第28回 発達障がい理解講座参加申込書

お名前(ふりがな) _____ お仕事(学校名など) _____

TEL _____ FAX _____

ご住所 _____

***複数でお申込みの場合は、上記に代表の方の氏名、住所、電話番号及びFAX番号、下記にその他の参加者の氏名、住所、電話番号をご記入ください。**

(コロナ感染症発生の場合、保健所等公的機関に提出する場合がございますので、必ずご記入ください。)

お名前(ふりがな) _____ TEL _____

ご住所 _____

お名前(ふりがな) _____ TEL _____

ご住所 _____

お名前(ふりがな) _____ TEL _____

ご住所 _____

特別支援教育士・特別支援教育士SV更新ポイントを申請される方へ

▼ 下記の口に入力を入れ、S,E,N,S 登録番号をご記入ください。

更新ポイントを申請します。(今回は1ポイントです)

お名前 _____ S,E,N,S 登録番号 S,E,N,S ・S,E,N,S SV(—)

お名前 _____ S,E,N,S 登録番号 S,E,N,S ・S,E,N,S SV(—)

◆この更新ポイント申請は特別支援教育士及び特別支援教育士SVの有資格者対象です。

◆遅刻・早退の場合は、ポイント更新は出来ませんので、ご注意ください。

◆当日、特別支援教育士IDカードをお持ちください。

◆奈良YMCAから資格認定協会あてに参加された方々の登録番号一覧をお送りして、参加された方々の更新ポイントに加算されますので、研修証明書は発行いたしません。ご了承ください。

◆2021年度に更新手続きをされる方は1月25日が締め切りですので今回取得のポイントは2021年度の更新には反映されません。

※ FAX 送信先 : 0 7 4 2 - 4 6 - 7 5 5 0

※ E-メール : nrbunkyo@naraymca.org

◆ 講演会で竹田契一先生に触れてほしいことや、ご質問があればご記入ください。

相談無料
予約不要

第3回 全国一斉障害年金 法律相談会



日弁連広報キャラクター
「ジャフバ」

2021年11月25日(木)10時~16時



0570-031-125 (第3回・11月25日)

(特設番号です。11月25日以外はご利用いただけませんのでご注意ください。)

- ・ナビダイヤルでお近くの弁護士会につながります(※)。
- ・通話料金がかかります。050IP電話からはご利用いただけません。

障害年金は、障がいのある人の生活を支える基本的権利です。

しかし、全国の障がいのある人約965万人(2021年版障害者白書)のうち障害年金受給者は約221万人に過ぎず(2021年3月)、75%以上の方が無年金状態です。また、2018年5月以降に明らかになった障害年金の大量支給停止問題など、障がいのある人の生存権が脅かされています。

そのため、2018年度、2019年度に続き、日弁連及び各弁護士会において、全国一斉障害年金相談会を実施いたします。

障害年金に関する一般的な相談や支給停止・支給却下の事案等につき、全国各地の弁護士が無料で相談をお受けします(相談料無料・予約不要)。

ご本人だけでなく、ご家族や支援者の方からも相談を受け付けますので、ぜひお気軽にご相談ください。

主催：各弁護士会・日本弁護士連合会

(※) 弁護士会によっては、電話相談を実施していないことや、実施時間が異なる場合がありますが、その場合は他の地域の弁護士会に繋がるように設定されています。実施している弁護士会の一覧は裏面をご覧ください。

【個人情報の取扱について】御提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会のプライバシーポリシーに従い厳重に管理します。なお、個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないような状態で公表することがあります。

「第3回全国一斉障害年金法律相談会」実施弁護士会一覧

2021年11月25日(木)10時~16時



0570-031-125



- ・こちらの番号は特設番号です。11月25日以外にご利用いただけませんのでご注意ください。
- ・ナビダイヤルでお近くの実施弁護士会につながります（弁護士会によっては、電話相談を実施していないことや、実施時間が異なる場合がありますが、その場合は他の地域の弁護士会につながるよう設定されています。）。
- ・通話料金がかかります。PHSや050IP電話からはご利用いただけません。
- ・回線混雑等の事情によりつながりにくい場合もございますのであらかじめご了承ください。

※電話でのご相談が困難な方は、FAXによるご相談も受け付けます。
 FAX受付番号は、日本弁護士連合会ホームページに掲載いたしますので、ご覧ください。
 二次元バーコードからホームページにリンクします。

開催弁護士会		実施時間	
1	北海道	札幌	10:00-16:00
2		函館	実施なし
3		旭川	10:00-16:00
4		釧路	実施なし
5	東北	仙台	10:00-16:00
6		福島県	13:00-16:00
7		山形県	13:00-16:00
8		岩手	10:00-12:00 / 13:00-16:00
9		秋田	10:00-15:00
10		青森県	実施なし
11	関東	東京三弁護士会	10:00-16:00
12		神奈川県	10:00-16:00
13		埼玉	10:00-16:00
14		千葉県	10:00-16:00
15		茨城県	実施なし
16		栃木県	実施なし
17		群馬	実施なし
18		静岡県	実施なし
19		山梨県	10:00-16:00
20		長野県	実施なし
21		新潟県	10:00-16:00
22	中部	愛知県	10:00-16:00
23		三重	実施なし
24		岐阜県	10:00-16:00
25		福井	実施なし
26		金沢	実施なし
27		富山県	実施なし
28	近畿	大阪	10:00-16:00
29		京都	実施なし
30		兵庫県	10:00-16:00
31		奈良	10:00-16:00
32		滋賀	10:00-16:00
33		和歌山	13:00-16:00
34	中国	広島	10:00-16:00
35		山口県	10:00-16:00
36		岡山	実施なし
37		鳥取県	実施なし
38		島根県	実施なし
39		四国	香川県
40	徳島		10:00-16:00
41	高知		10:00-16:00
42	愛媛		実施なし
43	九州	福岡県	10:00-16:00
44		佐賀県	10:00-16:00
45		長崎県	実施なし
46		大分県	実施なし
47		熊本県	10:00-16:00
48		鹿児島県	10:00-16:00
49		宮崎県	12:00-16:00
50		沖縄	実施なし



NHKハートフォーラム

自閉スペクトラム症の 人たちの 共生社会について 考える

自閉スペクトラム症をはじめとする発達障害のある人、またその家族やきょうだい達、そして共に生きる地域のすべての人達が安心して暮らしていける「共生社会」の実現に向けて今何が必要か、当事者・家族と支援者とで考えていきます。

令和3年 12月12日(日)

●受付:午前10時～ ●開演:午前10時20分 ●終了予定:午後4時

滋賀県立男女共同参画センター・G-NETしが

滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4

○講演①「障害を持つ息子へ
～息子よ。そのまま、いい～」

講師 神戸金史 (RKB毎日放送報道局デジタル報道局長)

○講演②「発達障害のある子どもと“きょうだい”の育ちを考える」

講師 吉川かおり (明彦大学人文学部福祉実践学科教授)

○対談「親として“きょうだい”として
安心な地域社会とは」

出演 神戸金史、吉川かおり

司会 藤井茂樹 (大阪体育大学教育学部教育学科 教授)

◆参加申込 / 参加は無料ですが、事前に入場整理券の申し込みが必要です。

はがき・FAX
でのお申し込み

「12月12日 ハートフォーラム参加希望」と明記の上、
①郵便番号・住所 ②名前(ふりがな) ③電話番号 ④希望人数(最大2人まで)を
書いて下記までお送りください。

〈はがき〉〒540-8501 (住所不要) NHK厚生文化事業団近畿支局 宛
〈FAX〉06-6941-0830

Web
でのお申し込み

NHK厚生文化事業団のホームページにある応募フォームからお申し込みください。
〈ホームページ〉<https://www.npwo.or.jp/>

※先着順に受け付け、定員に達し次第締め切りとさせていただきます。
※入場整理券は、12月1日以降、封筒に入れてお送りします。

■新型コロナウイルス感染の状況や、荒天などの影響により開催を中止する場合があります。

お問い合わせ NHK厚生文化事業団近畿支局 電話06-6232-8401 (平日:午前10時～午後6時)



(JR近江八幡駅南口から徒歩10分)

主催 / NHK 大阪放送局、NHK 厚生文化事業団近畿支局 共催 / 一般社団法人日本自閉症協会近畿ブロック (主管: 滋賀県自閉症協会)
後援 / 滋賀県、滋賀県教育委員会、近江八幡市、近江八幡市教育委員会 協力 / 大阪府共同募金会、NPO法人JDDネット滋賀

発行人: 関西障害者定期刊行物協会

住所: 〒543-0015

大阪市天王寺区真田山2-2 東興ビル4F

編集人: 奈良県自閉症協会

定価: 100円

一九九六年五月一日発行第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行